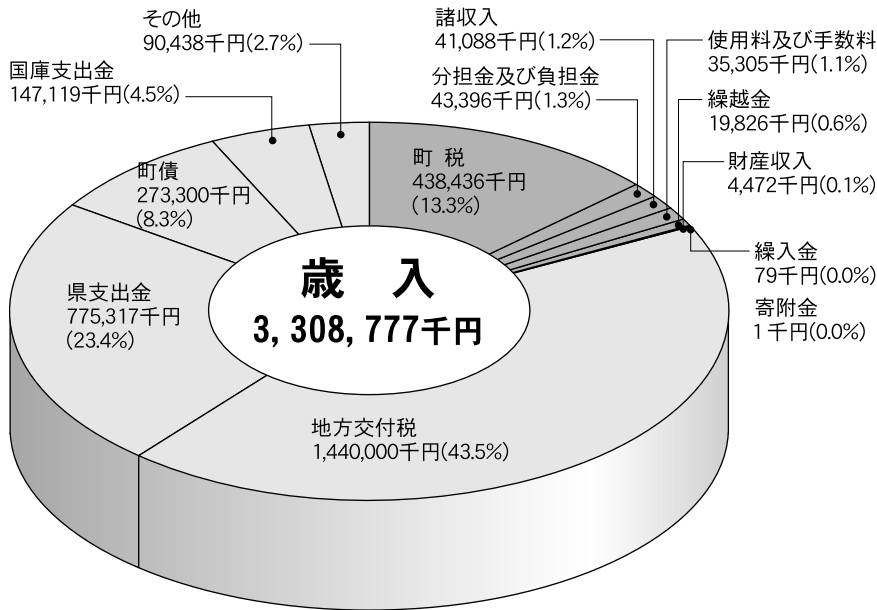
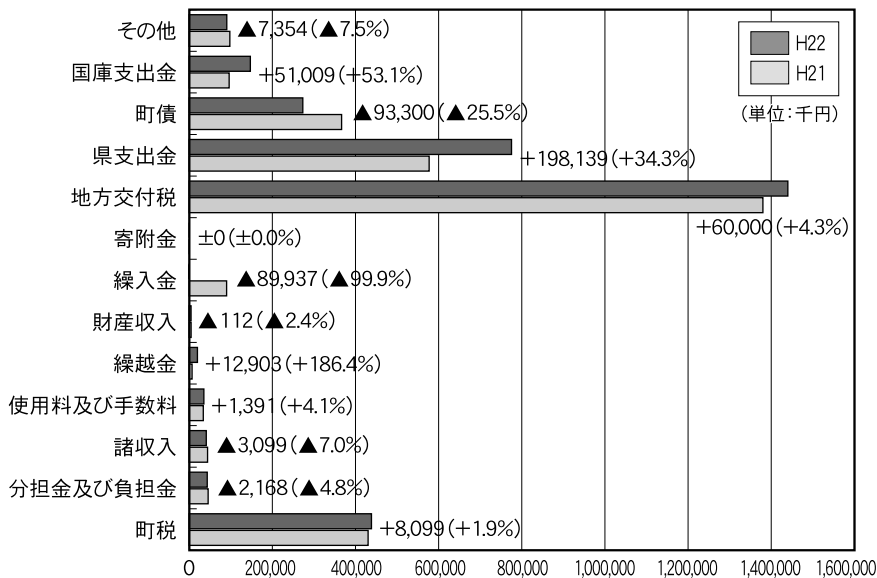


# 33億0,877万7千円 (対前年度比4.3%増)



■ 自主財源 17.6% 5億8,260万3千円 (11.1%減)  
 □ 依存財源 82.4% 27億2,617万4千円 (8.3%増)

## 前年度との比較



## 財政用語解説 (一般会計歳入)

- 自主財源  
町が自前で収入できるお金
- 依存財源  
国や県から交付されたり、借り入れたお金
- 町税  
皆さんが町に納めた税金
- 分担金及び負担金  
保育料・給食費など
- 使用料及び手数料  
町の施設の使用料や事務手数料として皆さんが支払ったお金
- 財産収入  
町の土地・建物の貸付・売払などによる収入
- 繰入金  
特別会計・基金からのお金
- 繰越金  
平成21年度からの繰越したお金
- 諸収入  
雑入など、その他様々な収入
- 寄附金  
一般の方からの寄附金
- 地方交付税  
国が徴収した税金の中から標準的財政運営経費として町に交付されたお金
- 国庫・県支出金  
特定の目的のために、国や県から交付されたお金
- 町債  
町の借金のこと。大きな事業を行うために国や金融機関から借り入れたお金

平成22年度の一般会計予算は33億0,877万7千円で、前年度と比べると1億3,557万1千円(4.3%)の増となりました。これは横浜漁港荷捌施設整備事業補助、桜名木6号線・旭町3号線整備事業、桜名木7号線・三保野7号線整備事業の増などが主な要因となっています。

今年度の予算策定にあたっては、行財政改革計画に基づき、事務経費の一層の節減に努めるとともに、福祉対策や生活環境対策、第一次産業振興等のための予算措置を行いました。

### 今年度予定している

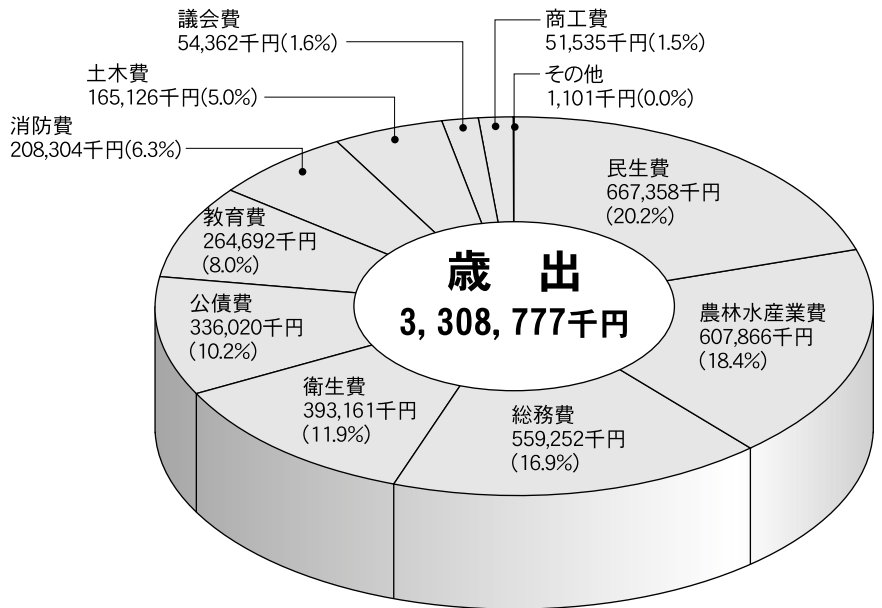
#### 主な事業・施策

- ◆民生費  
社会福祉向上のために
- ①地域生活支援事業
- ②ほのぼのコミュニティ21推進事業
- ◆農林水産業費  
産業活性化のために
- ①中山間地域等直接支払制度事業
- ②横浜漁港地域水産物供給基盤整備事業
- ③百目木漁港地域水産物供給基盤整備事業
- ④源氏ヶ浦漁港地域水産物供給基盤整備事業

# 平成22年度 一般会計予算

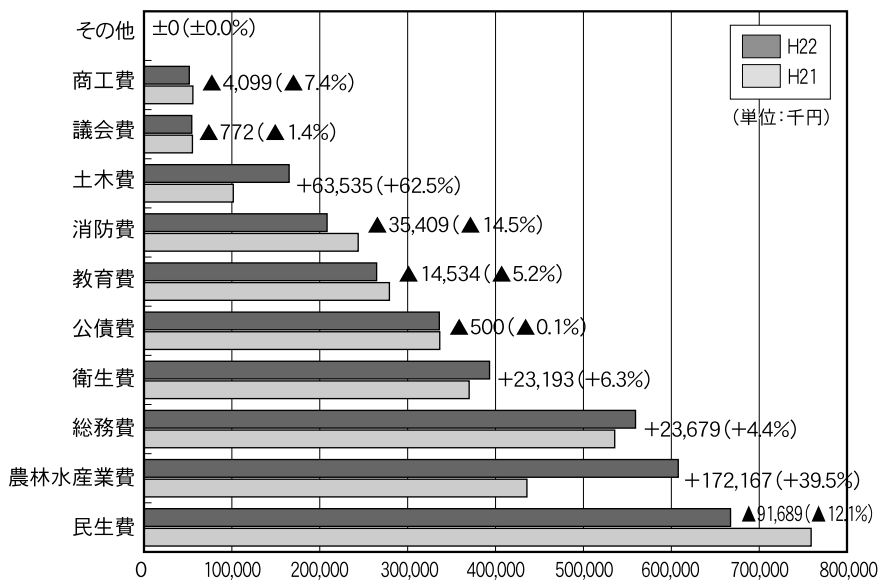
## 財政用語解説 (一般会計歳出)

- **民生費**  
お年寄りや身体の不自由な方のためなど社会福祉向上のためのお金
- **農林水産業費**  
農林水産業をより盛んにするためのお金
- **総務費**  
庁舎管理、企画、広報、徴税などのためのお金
- **衛生費**  
ゴミ処理や公衆衛生、皆さんの健康など生活環境の向上のためのお金
- **公債費**  
借入金の返済のために使われるお金
- **教育費**  
学校や公民館、図書館、文化・スポーツなど子供の健やかな成長のためのお金
- **消防費**  
消防・防災にかかる経費として町民の生命・財産を守るためのお金
- **土木費**  
道路や橋の建設、除排雪など生活環境の整備のためのお金
- **議会費**  
議会の運営のためのお金
- **商工費**  
商工業の発展や観光の振興のためのお金
- **その他**  
その他の経費に使われるお金



**町民1人あたり=637,775円使われます。(39,389円増)**  
人口=5,188人(平成22年3月1日現在)で算出

### 前年度との比較



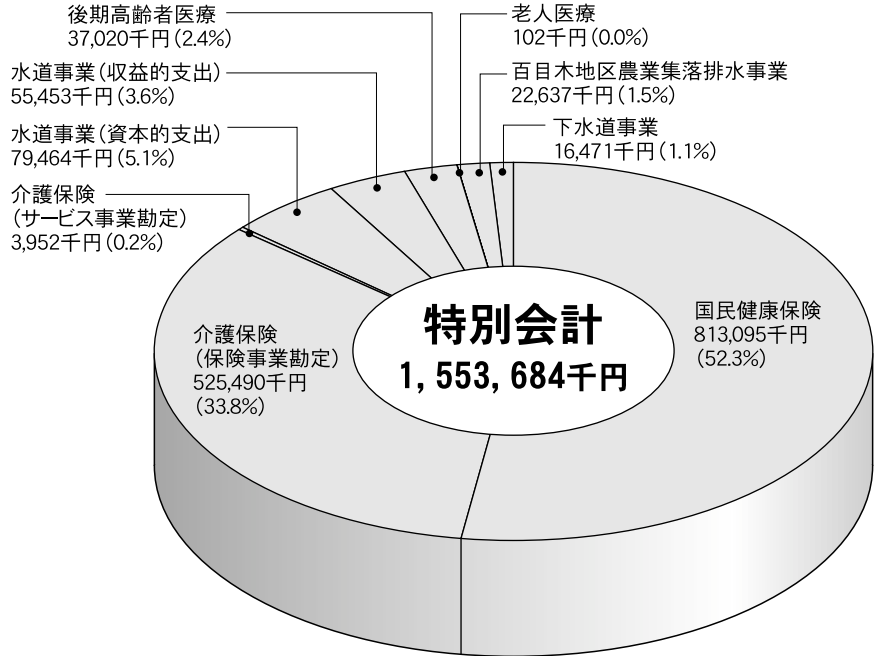
- ◆ **民生費**  
① 緊急雇用創出事業  
② 横浜漁港荷捌施設整備事業
- ◆ **農林水産業費**  
① 地域活性化のために  
② がんばる団体活動助成事業  
③ コミュニティセンター助成事業
- ◆ **総務費**  
① 生活環境向上のために  
② 合併処理浄化槽設置整備事業
- ◆ **衛生費**  
① ふるさと雇用再生特別交付金事業  
② 緊急雇用創出事業
- ◆ **商工費**  
① 商工業発展のために  
② 菜の花フェスティバル運営事業
- ◆ **土木費**  
① 夏まつり運営事業  
② 生活環境整備のために  
③ 榎名木6号線・旭町3号線整備事業  
④ 榎名木7号線・三保野7号線整備事業
- ◆ **消防費**  
① 生命・財産を守るために  
② 小型動力ポンプ等購入事業
- ◆ **教育費**  
① 子どもの健やかな成長のために  
② 中学生海外体験学習事業

# 平成22年度 特別会計予算 15億5,368万4千円

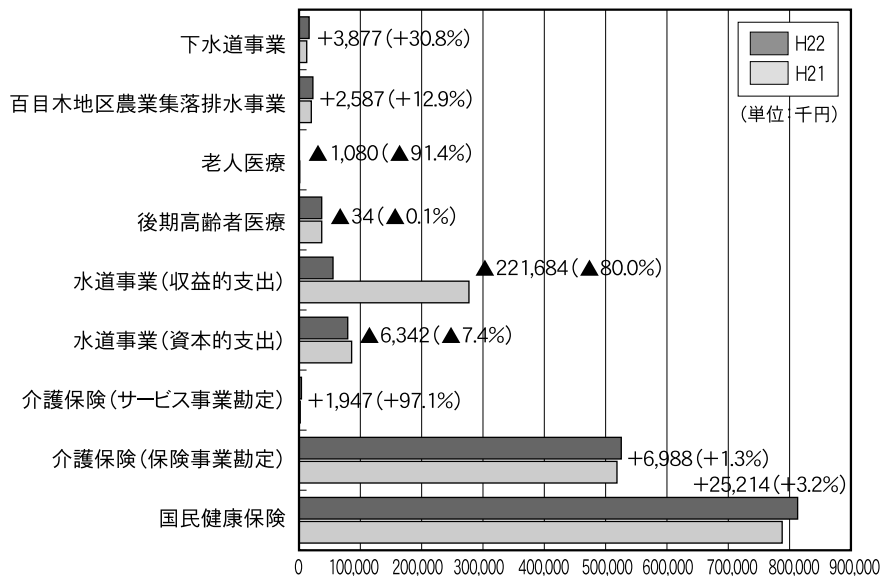
(対前年度比 10.8%減)

## 財政用語解説 (特別会計)

- 国民健康保険  
 国・県・町の負担金、皆さんの保険税により医療費の負担額を減らす国民健康保険に使われるお金
- 介護保険(保険事業勘定)  
 介護保険料などから、介護施設等へ保険給付するためのお金
- 介護保険(サービス事業勘定)  
 介護に関する相談等を行う町の「地域包括支援センター」の活動費
- 老人医療  
 高齢者の医療費に使われるお金  
 H20から後期高齢者医療へ移行
- 後期高齢者医療  
 高齢者の医療費に使われるお金  
 H20から老人医療より移行
- 百目木地区集落排水事業  
 百目木地区の下水処理に使われるお金
- 下水道事業  
 本町地区の下水道の整備に向けて使われるお金
- 水道事業(収益的支出)  
 水質検査・電気量等、水道の維持管理に使われるお金
- 水道事業(資本的支出)  
 大規模工事・債務償還・備品等に使われるお金



## 前年度との比較



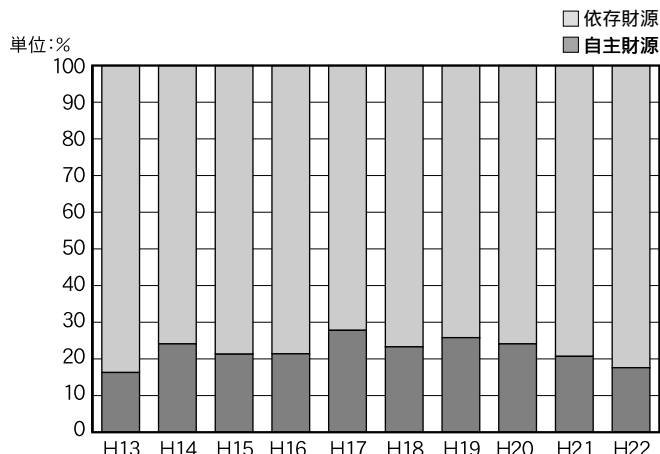
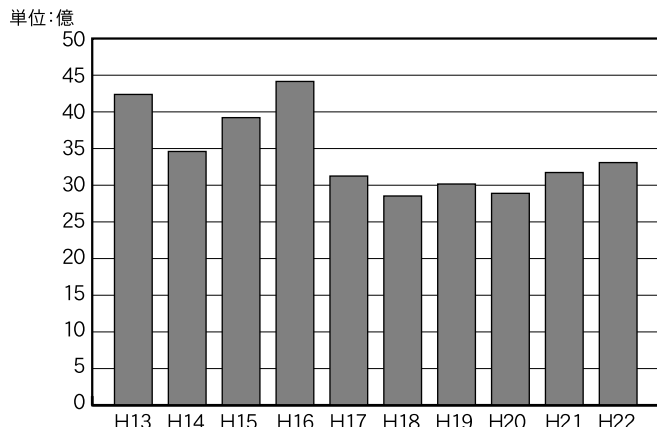
## 平成22年度「環境保全促進事業」実施団体募集!

町では、全国モーターボート競争施行者協議会の拠出金を財源とする標記事業の募集を行います。

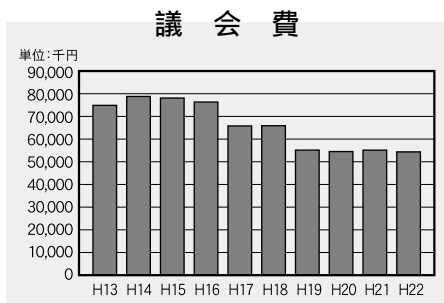
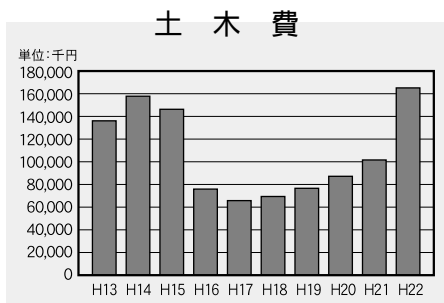
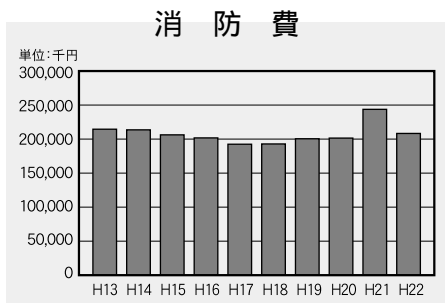
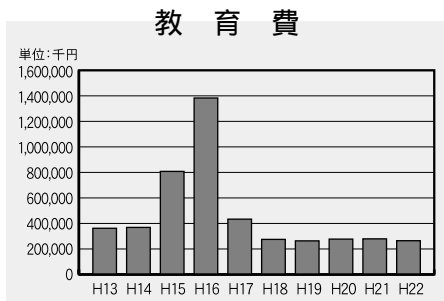
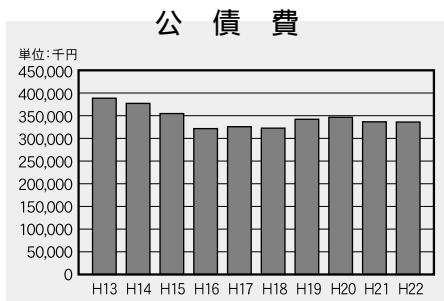
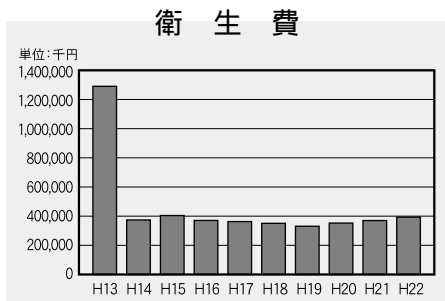
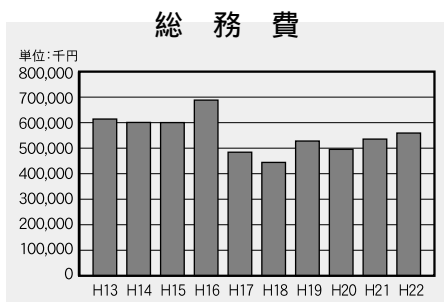
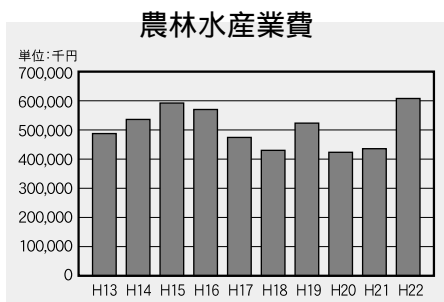
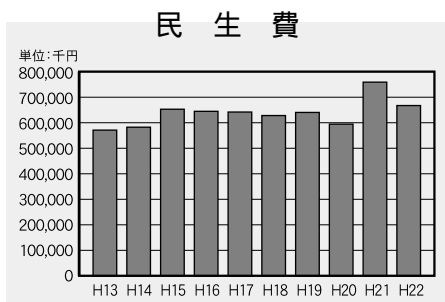
- 助成対象事業  
 地区住民のコミュニティ組織(町内会等)が行う地域環境及び地球環境に係る保全活動・教育啓発の推進を図るためのソフト事業で、各種イベント、交流会・発表会及び指導者養成研修会等の事業を対象とします。  
 国の補助金の交付を受けない事業で、助成金の交付決定があった年度に完了するものであること。
- 助成金額 10万円～100万円(10万円単位とし、単位未満は切り捨てとします。)
- 申請期限 4月9日(金)
- 申請方法 役場総務課企画財政グループに申請関係資料がございますので、詳しくはお問合せください。
- お問合せ 役場総務課企画財政グループ ☎78-2111(内線332)

# グラフで見る過去10年の横浜町一般会計予算の推移

## ■ 歳 入



## ■ 主な歳出



### 町税滞納者の差押え状況等について

町税務町民課では、町税滞納者に対し給与等の差押えを実施しています。  
※納税は国民の義務です。納税期限内に納めましょう。

町税滞納者の差押え等状況(平成22年3月1日現在)

種 類	件 数	内 訳
給 与	5	毎月入金
不 動 産	39	電話加入権 7件
		土 地 18件
		家 屋 14件
預貯金調査	160	

